

板橋スポーツ推進委員だより

広域地区別研修会

第四ブロック

10月8日(土)

板橋区立グリーンホール

今回のテーマは「地域のスポーツ活動とスポーツ推進委員の役割」

サブテーマとして「遊びから学ぼう、体力向上」と題し、レクリエーションコーディネーターとして活躍する道廣英彦氏による基調講演があり、スポーツ基本法の基本理念とスポーツと遊び(レクリエーション)の関係について現在の競技志向からゲーム性やコミュニケーション重視のスポーツを増やしていく興味深い話がありました。

その後各分科会に別れ研修を行った後、情報交換会が行われお互いの親睦を深めました。次年度は杉並区が開催区となります。



ふるさといたばし体操で
体と頭を柔軟に

第64回区民体育大会

総合開会式

9月11日(日)



夏の暑さのなごりの中、今年は選手団の控え席がアリーナ2階の観客席になりました。

その為、入場行進がスムーズに行なわれました。(参加選手418名32団体)

整列する選手団



選手入場を待つスタッフ

第一分科会

遊びをスポーツする

土井 彰氏

子どもの頃に誰しもが遊んだ鬼ごっこや石けりなどを、スポーツとして楽しめるようにアレンジして、安全への配慮や、より楽しくするためのルール作り、使用する道具などをそれぞれのグループごとに話し合い、幅広い年齢層、障がいを含めて楽しめる新しい競技を考えました。

第二分科会

ドッチビーを使った新しいゲームをこころ

道廣 英彦氏

「遊びは魔法の調味料である。ゆえにドッチビーを使った遊びの中から新しいゲームを作り、それをスポーツにまで高めて行く」というテーマ。第二分科会を希望した面々はまるで少年少女のように目を輝かせ、「今の子どもたちは走り回るこ」とが少なく、なるべく走りを取り入れたゲームを「ドッチビーをバトン代わりにしてのリレーもいいですね」等々、溢れるほどの意見が飛びかいました。

第25回

いたばし歩け歩け大会

11月3日(祝)



少し曇っていましたが、歩くには程良い気候のなか、第25回いたばし歩け歩け大会が開かれました。

受付開始前からすでにたくさんの方が集まっています、皆歩く気満々という感じ。8時45分区長の挨拶に始まり、ふるさといたばし体操で身体をほぐし9時、一斉にスタートしました。

コースは、旧高島第七小↓CP赤塚庁舎↓GP徳丸地域センターの約5kmのAコース。Aコース↓CP植村冒険館↓GP教育科学館の約11kmのBコース。A・Bコース↓CP清水地域センター↓GP東板橋体育館の16kmのCコース。



今年もベビーカーに乗った幼児から何と最高年齢95歳の方が参加されました。参加人数42名中CコースのGPへは207名の方がゴールしました。

どれもこれも着眼点がすっかりして、良く考えられていて、感銘を受けました。という先生の評価でした。



リズムに合わせて、スキップ!

第三分科会

音楽(タロアデー&リズム)をスポーツする

榎本 友美子氏

「音楽をスポーツする」「エター」と聞きなれない言葉で始まりました。遊びや音楽の様々な要素を取り入れ、組み合わせるスポーツを楽しむ体力向上をめざす。出席者39名5班に分かれゲームの組立、音楽は何にするか等、活発な意見交換がされた。時間ギリギリまで話が盛り上がり、「あつ」という間の2時間が過ぎました。「年齢に合わせた取り組みで『音楽をスポーツする』を広げていきたい」と他区の委員さんの声が目立ちました。

第31回

障がい者スポーツ大会

9月17日(土)

晴天のもと障がい者スポーツ大会が小豆沢野球場で開催されました。恒例のパン食い競争ではアンパンだけでは無くクリームパン、チョコパンもあり、どれにしようか迷う人もあり楽しく盛り上がりました。



レクリエーションダンス

いたばし健康ネット博

2011

11月25・26日(金土)

いたばし健康ネット博がグリーンホールで行われスポーツ推進委員のブースでは日頃の活動の展示や、ふるさといたばし体操の体験教室があり会場いっぱいの人でにぎわいました。

全国スポーツ推進委員

研究協議会

11月10日(日)



板橋区から東京都の理事である脇元委員の他、7名がスタッフとして参加しました。

当日の朝、東京都スポーツ推進委員協議会会長、阿部正幸氏より「おもてなしの心を持ち、笑顔でお迎えしましょう」という挨拶をされた後、大会実行委員長の新島二三彦氏の発声でスタッフ全員で気合いを入れた、それぞれの係の仕事に付きましました。

大会テーマ「スポーツの力で日本を元気に」実りある生涯スポーツ社会を全国の仲間と創ろう」を掲げ、開会式、表彰式と日本体育協会会長、張富士夫氏による講演、その



参加スタッフ(右から新井、五十畑、阿部、大久保(久)、石川(け))



全体会会場 東京体育館

後「地域を支えるスポーツ文化に力をおける、スポーツ推進委員の役割」をテーマにシンポジウムが行われました。

2日目の分科会は、東京という大都会の交通機関の利便性を活かして、4つの会場(新宿区 新宿文化センター・中央区 東京大学安田講堂・中央区 銀座プロッサム・品川区 きゅりあん)に分かれて行われました。安田講堂で行われた、第2分科会では、脇元委員(仲宿地区)が司会進行を務め活躍されました。